

H-10 海山～馬越峠～北浦～尾鷲

【山行日】2022年5月19日(木)

【CL】3041 【参加者】421 2091 2196 2495 2752 2830 2932 2937 3142 3264 3367 3499
3760 3786 3800 3808

【コース】道の駅海山出発…馬越峠登山道入口 10:20…10:30 夜泣き地蔵…11:45 馬越峠 12:30…13:20 馬越公園…14:30 矢野川橋…14:50 熊野古道センター15:30 帰路出発

当日は、暑くなるのが心配なくらい好天で名古屋を出発しました。今回は海山～馬越峠～北浦～尾鷲(熊野古道センター)までのコースです。馬越(まごせ)峠は、世界遺産・熊野古道の中でも随一の美しさを誇る石畳と、尾鷲ヒノキ林が広がる名スポットです。全国有数の多雨地帯である熊野古道・石畳は大雨による路面の流失や崩壊を防ぎ、草の繁茂を抑えて道筋を確保するために作られたものであった。熊野古道伊勢路の中で随一と言われる石畳が、尾鷲ヒノキの美林の中に続き夜泣き地蔵などの史跡も多く残っており、これぞ熊野古道という雰囲気です。

馬越峠登山道入口より自然石の敷き詰められよく整備された石畳を歩き始めました。石畳は雨が降ると滑りそうでしたが、今回は近日に雨もなく安心して歩くことが出来ました。またこのコースには天気も良かったのも幸いだと思いますが、ツヅラト峠の時に悩ませられた、ヒルもいなくて、安心して歩くことが出来ました。峠までは少し急な石畳が続きますが、新緑の木々の中を気持ちよく歩き標高325mの峠に着きました。峠にはその昔、馬越峠茶屋がありましたが、今はその茶屋跡をとどめるのみとなっています。ここで私たちも一服することし、昼食・休息しました。



昼食後今日の目標熊野古道センターに向かって行きます。ここから下りですので慎重に歩いていきます。途中展望台



では、熊野市街地、尾鷲港が眼下に見えました。また馬越峠茶屋の子孫と名乗る人に会い、馬越不動滝(不動明王と役の行者が祀られている)行った方が良いと言われ少し寄り道をしました。私も訪れたことがなかったので、行ってみたら美しい滝でした。馬越公園からは、尾鷲市街地をアスファルトの道を歩き、今回の最終目的地熊野古道センターに14:50に到着しました。